

函館商工信用組合の現況

(平成24年度上期の経営情報)

■ 開示項目のご案内 (索引)

・ごあいさつ	1 頁
・地域貢献活動とトピックス	1 頁
・預金・貸出金の状況	2 頁
・損益の状況	2 頁
・自己資本比率の状況	2 頁
・金利リスクに関する事項	2 頁
<金利リスク算定の説明>	3 頁下
・金融再生法開示債権及び同債権に対する保全額	3 頁
・有価証券、金銭の信託等の取得原価 または契約価格、時価及び評価損益	4 頁
・有価証券種類別平均残高	4 頁
・貸出金業種別残高・構成比	4 頁

■ ごあいさつ

みなさまには、日頃より格別のご愛顧お引き立てを賜り、心からお礼申しあげます。

このたび、当組合の現況（平成24年度上期の経営情報）をまとめましたので、ご理解を深めていただくための資料として、ご高覧賜りたいと存じます。

函館商工信用組合は、地域のみなさまに本当にお役に立てる金融機関をめざし、これまで以上に経営の健全性と透明性ならびに基盤強化に努めてまいりますので、一層のご支援とご指導のほど心からお願い申しあげます。

平成24年11月

函館商工信用組合

理事長 山本富靖

■ 地域貢献活動とトピックス (平成24年4月～9月)

6月	第56回通常総代会開催 (21日)
7月	北斗市夏まつりパレードに参加 (北斗支店)
8月	函館港まつり『ワッショイはこだて』に参加 (全店)
9月	しんくみの日週間で清掃奉仕・献血活動を実施

■ 預金・貸出金の状況

(単位：百万円)

	平成23年度上期	平成24年度上期
預金積金	28,581	28,732
当座預金	434	354
普通預金	7,128	7,544
通知預金	1	0
定期預金	19,790	19,711
定期積金	1,185	1,085
その他の預金	40	37

	平成23年度上期	平成24年度上期
貸出金	16,740	16,731
割引手形	398	373
手形貸付	2,776	2,808
証書貸付	11,971	12,190
当座貸付	1,593	1,359

(注) 預金・貸出金の計数は期中平均残高で表示しております。

■ 損益の状況

(単位：百万円)

□	平成23年度上期	平成24年度上期
業務純益	23	20
経常利益	△ 154	6
当期純利益	△ 154	4

■ 自己資本比率の状況

自己資本比率	平成23年9月末	平成24年9月末
	5.33%	5.40%

(注) 国内基準(4%)を上回る水準となっております。

■ 金利リスクに関する事項

金利ショックに対する 損益・経済価値の増減額	平成23年9月末	平成24年9月末
	39	0

金融再生法開示債権及び同債権に対する保全額

(単位：百万円、%)

区 分		債権額 (A)	担保・保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保全額 (D)=(B)+(C)	保全率 (D)/(A)	貸倒引当金 引当率 (C)/(A-B)
破産更生法債権及び これらに準ずる債権	平成23年9月末	779	366	413	779	100.00	100.00
	平成24年9月末	751	344	406	751	100.00	100.00
危険債権	平成23年9月末	301	144	101	246	81.86	65.05
	平成24年9月末	272	126	87	213	78.49	59.92
要管理債権	平成23年9月末	44	43	2	46	103.65	251.17
	平成24年9月末	9	9	2	12	127.90	0.00
不良債権計	平成23年9月末	1,125	554	517	1,072	95.29	90.71
	平成24年9月末	1,033	480	497	977	94.59	89.90
正常債権	平成23年9月末	15,602					
	平成24年9月末	15,991					
合 計	平成23年9月末	16,728					
	平成24年9月末	17,024					

- (注) 1. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産、会社更生、再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
2. 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。
3. 「要管理債権」とは、「3カ月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する債権です。
4. 「正常債権」とは、債務者の財政状態及び経営成績に問題がない債権で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権です。
5. 「担保・保証等(B)」は、自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額の合計額です。
6. 「貸倒引当金(C)」は、「正常債権」に対する一般貸倒引当金を控除した貸倒引当金です。

<金利リスク算定の説明>

<ul style="list-style-type: none"> ・計測手法 <ul style="list-style-type: none"> 「金利ラダー表を使用したその他計算方式(再評価法)」 ・コア預金 <ul style="list-style-type: none"> 対象：別段預金を除く流動性預金(当座、普通等) 算定方法： <ul style="list-style-type: none"> ①過去5年の最低残高、 ②過去5年の最大年間流出量を現残高から差引いた残高、 ③現残高の50%相当額、 以上3つのうち最小の額を上限 満期：5年以内(平均2.5年) ・金利感応資産・負債 <ul style="list-style-type: none"> 預貸金、有価証券、預け金、その他の金利・期間を有する資産・負債 ・金利ショック幅 <ul style="list-style-type: none"> 1パーセンタイル値又は99パーセンタイル値 ・リスク計測の頻度 <ul style="list-style-type: none"> 月次(前月末基準) ・銀行勘定の金利リスク量は、運用勘定の金利リスク量と調達勘定の金利リスク量を相殺して算定しております。

■ 有価証券、金銭の信託等の取得原価または
契約価格、時価及び評価損益

(単位：百万円)

項 目		取得原価 又は契約価格	時 価	評価損益
有価証券	平成23年9月末	7,112	7,176	63
	平成24年9月末	1,025	1,025	—
金銭の信託	平成23年9月末	—	—	—
	平成24年9月末	—	—	—
デリバティブ 等商品	平成23年9月末	—	—	—
	平成24年9月末	—	—	—

(注) 1. 「時価」は、「金融商品に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会：平成11年1月22日)に定める時価に基づいて表示しております。

なお、時価のないものについては、帳簿価格で表示しております。

2. 「金銭の信託」及び「デリバティブ等商品」については当組合は取扱がありません。

■ 有価証券種類別平均残高

(単位：百万円・%)

区 分	平成23年度上期		平成24年度上期	
	金 額	構成比	金 額	構成比
国 債	2,194	40.2	315	92.4
地 方 債	3,235	59.3	—	—
社 債	—	—	—	—
株 式	25	0.4	25	7.5
その他の証券	—	—	—	—
貸付有価証券	—	—	—	—
合 計	5,455	100.0	341	100.0

(注) 当組合は、商品有価証券を保有しておりません。

■ 貸出金業種別残高・構成比

(単位：百万円・%)

業 種 別	平成23年9月期		平成24年9月期	
	金 額	構成比	金 額	構成比
製造業	549	3.2	550	3.2
農業、林業	156	0.9	162	1.0
漁業	0	0.0	0	0.0
鉱業、採石業、 砂利採取業	102	0.6	93	0.6
建設業	2,737	16.4	2,532	14.9
電気、ガス、 熱供給、水道業	—	—	—	—
情報通信業	42	0.2	47	0.3
運輸業、郵便業	99	0.5	75	0.4
卸売業、小売業	1,409	8.4	1,367	8.0
金融業、保険業	368	2.2	375	2.2
不動産業	2,367	14.1	2,513	14.8
物品賃貸業	2	0.0	0	0.0
学術研究、 専門・技術サービス業	95	0.5	76	0.4
宿泊業	58	0.3	48	0.3
飲食業	433	2.5	387	2.3
生活関連サービス業、 娯楽業	754	4.5	716	4.2
教育、学習支援業	—	—	—	—
医療、福祉	103	0.6	115	0.7
その他のサービス	392	2.3	356	2.1
その他の産業	116	0.7	205	1.2
小 計	9,790	58.6	9,625	56.7
地方公共団体	258	1.5	356	2.1
雇用、能力開発機構等	—	—	—	—
個人(住宅・消費 ・納税資金等)	6,641	39.7	7,008	41.2
合 計	16,690	100.0	16,991	100.0

函館商工信用組合

〒040-0033 函館市千歳町9番6号

電話 0138-23-2101

F A X 0138-26-6036